

46

JavaScriptを使わない CSSのロールオーバー

画像+リスト+ background-position

version of CSS CSS 2

対応ブラウザ

- IE 6
- IE 7
- Opera
- Firefox
- Safari

design level ★ ★ ★ ★ ★



technique of design

ナビゲーションなどでよく見かける、マウスの上に乗せると画像が切り替わる表現をロールオーバーという。これを実現するには JavaScriptを使用する方法があるが、CSSのみでも可能だ。a要素への :hover 擬似クラスと background-position プロパティを使用する方法がそれだ。用意する画像を工夫することで、読み込み時間のタイムラグによる画像のチラつきを回避する方法も合わせて紹介する。

制作・文 浜 俊太郎

1 ナビゲーション部分の画像を用意する

このテクニックに必要な画像は、通常の状態とマウスカーソルを乗せた状態とを1枚で作成した画像だ。これを2枚の画像で作成してしまうと、画像が切り替わる瞬間に読み込み時間のタイムラグが発生し、一瞬のチラつきが出てしまう。今回は図のように横向きで作成したが、縦向きでもプロパティの値を変更すれば対応可能だ。デザインによって使い分けてもよいだろう。



2 テキストをマークアップする

テキストと画像を記述したhtmlファイルを適切な要素でマークアップする。ナビゲーション部分はul要素とli要素を使用して、画像ではなくテキストを記述しておく。

```
<h1><a href="/"></a></h1>
<ul>
<li><a href="/"><span>Home</span></a></li>
<li><a href="/"><span>Product</span></a></li>
<li><a href="/"><span>Enterprise</span></a></li>
<li><a href="/"><span>About Us</span></a></li>
<li><a href="/"><span>Contact</span></a></li>
</ul>
<h2>
<p>近年〜</p>
```



3 divとid、classを記述する

このままではデザインを再現するのが難しいので、div要素とid、classを記述する。id名とclass名は、見た目ではなく内容に合わせて付けることが重要だ。さらに、制作をスムーズに進めるためにブラウザのデフォルトスタイルをリセットしておこう。ここではmarginプロパティとpaddingプロパティの値を「0」とし、画像のborderプロパティをnoneとした。

```
<div id="header" class="section">
<h1><a href="/"></a></h1>
<ul>
<li id="home"><a href="/"><span>Home</span></a></li>
:
(省略)
:
</ul>
</div>
<div id="content" class="section">
<h2>
```

```
* {
margin: 0;
padding: 0;
}
img {
border: none;
}
```



4 div#headerを組み立てる

左カラムにあたるdiv#headerを組み立てる。ブラウザウィンドウのサイズに関わらず画面の上から下までborderを通すために、html要素とbody要素に「height: 100%;」を指定しておく。div#headerも「height: 100%;」として、左右にborderプロパティを指定し、タイトル画像を中央寄せにするためにtext-alignプロパティにcenterを指定した。

```
html,
body {
height: 100%;
}
div#header {
width: 380px;
height: 100%;
border-right: solid 10px #a1e0b2;
border-left: solid 10px #a1e0b2;
text-align: center;
}
```

6 ナビゲーションボタンの高さを指定する

5で、a要素に「display: block;」を指定したことにより、ブロック要素として扱うことができる。ナビゲーション画像に合わせてheightプロパティを指定していくが、HomeとContactのみ、デザイン上の都合で指定が異なる。それぞれの値を正確に指定しよう。なお、カンマ区切りを使用して同じ値を複数の要素に指定する手法があるが、今回はのちのちの作業を考慮して別々に指定している。

```
ul li#home a {
height: 109px;
}
ul li#product a {
height: 100px;
}
ul li#contact a {
height: 104px;
}
```

5 ナビゲーション部分の下準備

いよいよナビゲーションの作成に入るが、まずは下準備だ。list-style-typeプロパティの値にnoneを指定して、リストマーカーを消す。さらにa要素に「display: block;」を指定することで、ホットスポット(リンクが及ぶ範囲)を広げておく。

```
ul {
list-style-type: none;
}
ul li a {
display: block;
}
```